

第20回福島県知事選挙

10月26日、第20回福島県知事選挙を執行。原発事故後初となる選挙であり、過去最多の6人が立候補した選挙でしたが、有権者の関心は低調だったのか、投票率は県全体で45.85%、本村も45.53%と低い投票率でした。

村民ふれあい号

10月28日・29日の2日間、村民同士がバス旅行を通じて交流と絆を深め合うことを目的とした「いいいたて村民ふれあい号」を実施しました。昨年度に引き続き、2回目の開催となった今年度は、村民48人、その他村、議会、行政区、自治会等の関係者11人、総勢59人がバス2台に乗り、岩手県平泉方面を巡りました。

所得税申告相談

震災により延長されていた所得税の申告と納付期限が来年3月末をもって延長措置が終了します。村はまだ申告が済んでいない方を対象に、11月10日から5日間、飯野出張所にて追加の

避難状況

11月1日現在、福島市3835人、伊達市599人、相馬市436人、南相馬市388人、川俣町543人、二本松市90人、国見町71人、郡山市54人です。ほかに自主避難、村外の親戚宅や老健施設、病院に1373人となっています。

いつとき帰宅バス

平成26年11月30日現在1001人が利用。伊達東仮設において1000人乗車を達成しており、記念イベントを開催しています。

また、運行1回あたりの利用人数の平均は、3.8人となっております。室内ゴミの清掃など、高齢者の一時帰宅の足の確保につながっています。

いやしの宿いいたて

村民の癒しとやすらぎの場として提供している「いやしの宿いいたて」は、平成26年10月末現在6万9531人を数え、村民の心身の健康やストレス解消に大きく寄与しています。

12頭の犬が里帰り

10月12日、村民の犬を預かっている岐阜市のNPO法人「日本動物介護センター」から12頭の犬が里帰りし、村役場本庁舎で飼い主と再会をしました。

営農再開に向けて

除染完了区域で、先行して農地の引き渡しを提示された二枚橋・須萱行政区では、一部の農地で除草、耕うんを開始。現在、農協と共に地力増進作物の播種等に向けて行政区内で協議が進められています。

白石行政区では、除染完了エリアから順に地権者への引き渡し作業に入り、27年春先から順次、農業復興組合による保全作業が進むものと期待しています。これに先立ち、モデル除染を行った草野、伊丹沢、小宮地区でも農業復興組合が組織され、それぞれ農地管理が進んでいます。

実証試験等の結果

国が行う実証試験等の結果、草野向押地区、小宮地区での圃場では「ひとめぼれ」約5400kgが収穫され、全袋検査の結果、全てが1kg当たり25ベクレル未満でした。収穫された米は、環境省内の食堂で、浪江町、川俣町で収穫された米と共に提供され、一部の米は、村でも各種イベント等で活用したいと考えています。

復興公営住宅飯野町団地の入居状況

11月末日現在で20戸の入居が決定しており、空き戸数は3戸です。今後も、入居者の募集を行っていきます。



大谷地団地の設計業務

基本設計を概ね終了し、実施設計段階となっています。今後、村営住宅入居者を対象としたアンケートを行い、適正な住宅整備に努めていきます。

村内仮設焼却炉

小宮仮設焼却炉は8月6日に火入れ式を行い、機器類の試験運転、公害防止機器類の作動確認などを実施し、11月10日から屋内片付けゴミ焼却の本格稼働を開始しています。

蔵平地区可燃性廃棄物減容化施設の状況は10月23日に「起工式」が行われ、来年の秋からの稼働をめざし、敷地造成が行われています。

屋内片付けゴミの収集状況は、11月5日現在の実績として、収集した世帯数が501件、収集したフレコンバッグ数が5500袋となっています。

今年の屋内片付けゴミ収集は、世帯当たり1回としていますが、来年度も数回、実施することを国と確約しています。

敬老会

9月14日、全村避難後4回目となる「飯館村敬老会」を飯館中学校の仮設体育館で開催しました。会には、339人のお年寄りが出席し、金婚夫婦8組にもご出席をいただき、表彰状や記念品などが贈られました。

世界遺産白川郷バスツアー

9月24日から27日にかけて、「日本で最も美しい村」連合に以前加盟していた岐阜県白川村のご厚意により27人が白川郷ツアーを楽しみました。

これに伴い、白川村から、3か年事業の計画を4か年事業に延長して実施するとの、ありがたい提案があり、感謝の念を新たにしました。

健康リスクコミュニケーション講演会「いいいたて村と生きるまできいなリレートーク」

10月10日、今年度2回目の健康リスクコミュニケーション講演会「いいいたて村と生きるまできいなリレートーク」を村小学校に通う5〜6年生を対象に仮設小学校で実施。

子育て支援センター

いいいたて子育て支援センターすくすくは、建坪約40坪の木造平屋建てで、福島市のあづま脳神経外科病院の駐車場をお借りし完成しました。

今後は、子育て世代の支援はもちろんのこと、乳幼児健診の実施や村民への情報発信、福島市民の皆さんとの交流などに活用していきます。

教育関係

9月から11月に幼稚園運動会や小学校学習発表会、中学校赤蜻祭、幼稚園はつびょう会を開催。また、11月13日に行われた100マス計算ドリルで有名な陰山英男立命館大学教授の模範授業をはじめ、全国からの子どもたちに対する支援も数多く寄せられました。

社会教育関係

9月15日に市町村対抗軟式野球大会、10月5日に村民ふれあいウォーキング大会、10月12日に栃木県鹿沼市の秋祭り招待事業、10月15日に登山家・田部井淳子さんからの支援による裏磐梯トレッキングを開催。

10月25・26日には第31回いいいたて村文化祭が行われました。1100点を超える作品展示と22の団体による舞台発表があり、多くの村民が再会を喜び合う姿が見られました。

11月16日に「ふくしま駅伝」が開催され、昨年に引き続き全区間出場し、昨年より順位を1つ上げ完走しました。関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

